



ナン特報・和梨

令和2年8月17日
JA中野市営農センター
JA中野市ナン部会

No.7

7月の園地点検お疲れ様でした。各支部園地点検を行った際、全体的に果実の軸が、例年比べやや短い傾向です。そのため、収穫前の軸折れや台風での落果には十分注意してください。

今後の作業として引き続き徒長枝整理を行い園地内に十分日光が当たるようにしてください。また、今後高温干ばつが続く、ハダニ類の発生密度が高まる予想です。引き続き定期散布の徹底をお願い致します。

今回の特報は、**有袋・無袋**共通です。

【和梨】8月下旬の薬剤散布（前回より10～15日後）

散布時期	8月25日前後　＊左記は目安となります	◆ 散布日：8月　日 ◆ 散布量：　リットル
散布薬剤	水　100ℓ 展着剤　20ml エクシレルSE　20ml（前日、3回） ナリアWDG　50g（前日、3回）	
対象病害虫	黒斑病、輪紋病、シンクイムシ類、カメムシ類、（ハダニ類）	
散布量	10a当り：450ℓ以上	
注意事項	① 豊水等の最終散布。 ② ナリアWDGは、ピオーネ・サニールージュに薬害を生じる恐れがあるので飛散しないようにする。 ③ ハダニ類対策 ：カネマイトフロアブル1,000倍（前日、1回）を加用する。	

【和梨】9月上中旬の薬剤散布（前回より10～15日後）

散布時期	9月10日前後　＊左記は目安となります	◆ 散布日：9月　日 ◆ 散布量：　リットル
散布薬剤	水　100ℓ 展着剤　20ml ダントツ水溶剤　50g（前日、3回） ストロビードライフフロアブル　50g（前日、3回）	
対象病害虫	黒斑病、輪紋病、シンクイムシ類、カメムシ類、コナカイガラムシ類、（ハダニ類）	
散布量	10a当り：450ℓ以上	
注意事項	① 南水・あきづき等の最終散布。 ② 通常展着剤に代えてササラ2,000倍使用すると薬液の広がりがよくなり、散布後の乾きも早くなる効果がある。 ③ ハダニ類対策 ：アカリタッチ乳剤1,000倍（前日、一）を使用する。混用は展着剤の次とする	

和梨重点栽培管理・目揃会日程については次ページをご覧ください

～ 和梨重点栽培管理・各種収穫について ～

◆ 無袋栽培の防鳥・防蛾対策

- ① 幸水等で鳥害が多発しています。芳香の強い南水は鳥害を受けやすいので注意してください。
- ② 防鳥ネットの点検。（破損箇所がないようにしましょう。）

◆ 日焼け果（石梨）の除去は収穫前に！

梅雨明け後から無袋の上向き果を中心に日焼け果が発生しています。この日焼け果を放置しておくと、収穫時には果面が浅黒く、果肉が硬い果実（石梨）になります。この石梨は食味が悪いため、正品及び袋詰め規格にも入りません。収穫前に除去してください。

◆ 南水の適期収穫について

※長梅雨の影響により果実に多くの水分を含み、もも等では過熟（果肉先行型）となっております。

そのためナシ類の成熟も一気に進む可能性があります。収穫は果肉鮮度を最優先に進めてください。

- ① 満開後 145 日前後、南水用カラーチャート値 2.3 の果実を中心に収穫できるようにする。

果皮色は、ていあ部（尻）からこうあ部（軸）に向かって進む。よって、カラーチャートの比色部位は果実の赤道面のやや下側の陰光面とする

【カラーチャート指数 2.3】・・・緑色が抜け始め、ていあ部から赤道部にかけて褐色部が 30％位
- ② 収穫開始予想：南部地区 9 月 15 日頃～、北部地区 9 月 20 日頃～ *樹勢や土質によっても前後します。
- ③ 収穫直前の高温により成熟が早まる傾向にあります。外観や食味等総合的に判断して収穫作業に入りましょう。
- ④ 中長期的な販売が可能な果実品質の収穫を徹底してください。また果面が赤茶色状まで進んだ果実は、即売向きと判断し、別コンテナでの集荷を予定しています。

目揃会開催について

	期日	時間	場所
幸水	8 月 19 日（水）	14：00	平岡共選所
豊水	9 月 3 日（木）	11：00	平岡共選所
あきづき・南水	9 月 9 日（水）	14：00	南部共選所
あきづき・南水	9 月 10 日（木）	11：00	平岡共選所
あきづき・南水	9 月 10 日（木）	14：00	長丘研修センター

収穫開始見込み

幸水：南部 8/20～、北部 8/24～
豊水：南部 9/5～、北部 9/8～
あきづき：南部 9/10 頃～、北部 9/15 頃～
南水：南部 9/15 頃～、北部 9/20 頃～

※目揃会に参加できない方は、各共選所に資料をご用意いたしますので、各自お持ちください。